

令和5年度 第7回舟橋村教育委員会定例会 会議録（概要）

期 日：令和5年10月30日 8：30～

場 所：舟橋村役場 教育長室

出席者：中本職務代理人、堀田委員、野村委員、大上委員

土田教育長、松本事務局長、金山社会教育係長、平澤学校教育係主任

< 議 題 >

1 10～12月行事等の報告 (別紙1)

2 社会教育事業について (別紙2)

3 その他

(1) 東海北陸社会教育研究大会福井大会について (別紙3)

- ・第5分科会で発表した。参加者は5つの分科会で一番多かった。
- ・来年度は開催地が富山となるが、発表はない。他の市町が担当する。

(2) 学校運営協議会について

- ・本年度は回数を増やした。何が必要か、どんなことをしたいか。

↓

話し合いをしたい。教委定例会でもよいのでアイデアを出し合う場があるとよい。

- ・Fvillager'sの横断幕を作成した。いろいろな所で参加を呼び掛けている。

(3) 小学校のスクールサポートスタッフについて

- ・地域の方に、給食時間や清掃時間に補助に入ってもらおう。
- ・空き教室に地域の方の受け入れスペースを設けることもできる。そこに協働本部を設けている自治体もある。

(4) 中学校部活動のサポートについて

- ・今年度は、部活動指導員がテニス、吹奏楽、陸上の各部に、スポーツエキスパートが卓球、テニス、野球の各部に派遣されている。
- ・テニスは土日にスポーツクラブ（FJ テニス）の指導を受けている。テニスコートに照明設備がないので夜間の指導ができない。

↓

Toto 助成の活用を考えている。2/3が補助、1/3が村の負担となる。実現すると平日でもクラブによる指導が可能となる。

- ・スポーツエキスパートは指導日数に上限がある。

↓

バスケットボールの指導者は来年度は部活動指導員への登録変更を希望している。

- ・数年先の指導者の確保はどうか。

↓

県には「人材バンク」として指導者登録制度があるが、希望する部活とのマッチングが難しい。企業に委ねている面もある。

(5) 来年度の協働本部のコーディネーターについて

- ・4月からコーディネーターはいてほしい。
- ・地域のことをよく知る方になってもらいたい。

(6) 事務連絡

- ・次回 12月21日(木)8:30に開催